

② 教養試験 15:00～15:50

一般教養・教職教養

マークシート記入上の注意

- 1 解答は、全てマークシートの問題番号に対応した解答欄に記入しなさい。
- 2 判別できないマークは、誤答となります。
- 3 解答の訂正は消しゴムで消し、くずはマークシートからきれいに取り除くこと。
- 4 受験番号は6桁の数字を記入し、0（ゼロ）を含む6桁全ての数字にマークすること。
- 5 氏名や受験番号を間違えて記入した場合、評価は行いません。
- 6 試験終了後のマークシート記入や確認は一切認められません。

諸注意

- 1 試験中は、ガムや飴等を含め一切の飲食は禁止です。
- 2 試験開始後は試験終了まで退室することはできません。
- 3 試験中トイレに行きたくなった場合や、気分不良の際は、挙手して申し出てください。
- 4 問題やマークシートで印刷の不明な点がありましたら、挙手して申し出てください。
- 5 試験開始後に受験者本人と写真票の確認をします。



# 一般教養

1 下の問いに答えよ。

(1) 次の故事成語の読みと意味の組み合わせが正しいものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

故事成語	読み	意味
① 守株	－ しゅしゅ	－ 最後の大事な仕上げのこと。
② 他山の石	－ たざんのいし	－ 自分には関係のないことだと思って関心を示さないこと。
③ 杞憂	－ きよう	－ 心配する必要のないことをあれこれ心配すること。
④ 捲土重来	－ かんどじゅうらい	－ 一度失敗した者が、非常な勢いで盛り返すこと。
⑤ 塞翁が馬	－ さいおうがうま	－ 人生の禍福は転々として簡単に予測できないこと。

(2) 次の文中に誤字が含まれていないものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 深刻な事態に直面していながら、彼の気嫌はすこぶる良い。
- ② 職人の手作業を近くで見られるとあって、生徒たちは興味津津だ。
- ③ 行事の縮少はやむを得ないとしても、その弊害は考慮しておく必要がある。
- ④ この案件については、もはや一刻の猶余もなく早急に対応しなければならない。
- ⑤ 世界的な金融不安もあって、民衆は銀行の窓口に殺倒した。

2 下の問いに答えよ。

- (1) 次の英文を、「何事が起ころうとも君の力になるよ。」という意味の文にするとき、( ) にはあてはまる語として最も適切なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 3

I will ( ) you whatever happens.

- ① stand about
- ② stand by
- ③ stand in with
- ④ stand on
- ⑤ stand up

- (2) 次の英文を読み、( A ) から ( E ) に入る語の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。 4

One of the most important things for a happy life is doing work that is interesting. One famous man who ( A ) in an interesting profession was Tony Sarg. He started to make \*marionettes when he was a young boy and soon became so good at putting on marionette shows that he ( B ) a small theater of his own. He specialized in children's shows, but he also put on plays for grownups, too. As a matter of fact, older people sometimes seemed to ( C ) the plays more than children. As Tony Sarg ( D ) older, his interest in his profession became deeper and deeper. With his marionettes he put on operas, comedies, tragedies—anything that he thought people would ( C ). By the time he was an old man, his simple hobby had ( E ) into a highly polished art, and Tony Sarg had become famous as the 'marionette man.'

\*marionette(s) = あやつり人形

- ① A worked      B built      C tempt      D kept      E made
- ② A engaged      B built      C tempt      D grew      E made
- ③ A worked      B built      C enjoy      D kept      E developed
- ④ A engaged      B opened      C enjoy      D grew      E developed
- ⑤ A worked      B opened      C tempt      D kept      E developed

3 下の問いに答えよ。

(1) ナポレオンの政治や動向についての記述として**適当でないもの**を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① ローマ教皇と宗教協約を結んで、カトリック教会と和解した。
- ② 近代市民社会の原理をまとめた民法典を制定した。
- ③ トラファルガー沖の海戦で勝利し、イギリスに進出した。
- ④ ロシアに遠征したが、ロシア軍の焦土作戦によって敗北した。
- ⑤ 大陸封鎖令によって、ヨーロッパ諸国とイギリスの通商を禁止した。

(2) 都市問題についての記述として最も**適当なもの**を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 先進国の大都市中心部では、地価の上昇や居住環境の悪化が進み、人口が郊外へ流出するスプロール現象、郊外では、住宅や工場が無秩序に建設され、ドーナツ化現象が起こった。
- ② 衰退していた旧市街が、新しい施設や高層住宅の建設により再評価され、比較的裕福な人々が都心に回帰したが、これにより、これまで住んでいた人が住めなくなることはほとんどない。
- ③ アメリカのポートランドのような、都市中心部に行政や商業施設、住宅などを集め、公共交通の利便性を高めるとともに中心市街地の活性化を図っている都市を、プライメートシティという。
- ④ 発展途上国の大都市では、都市内部の空き地や鉄道・幹線道路沿いなどを占拠してスラムが形成され、インフォーマルセクターとよばれる不安定な仕事に就いている人々がいる。
- ⑤ メキシコシティは、高原の盆地に位置し、汚れた空気が拡散しにくく、スモッグがたびたび発生するため、市街地への自動車の乗り入れを制限するとともに、公共交通機関の整備と安価な住宅の供給を自国の資金と技術で進めている。

(3) 18世紀末ごろから、開国を迫る外国船が日本近海に現れるようになり、琉球にも姿を見せるようになった。この時、琉球を訪れるとともに、琉米修好条約を結んだ人物として最も**適当なもの**を、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① ハリス      ② ラクスマン      ③ プチャーチン      ④ ビッドル      ⑤ ペリー

(4) 現代の日本における生命倫理に関わる記述として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 体外受精によって得られた胚を検査する着床前診断については、日本では自由に行うことが認められている。
- ② 遺伝的に同じ個体であるクローンを生み出す技術も発達し、技術面や安全性の課題に加え、倫理的な問題が指摘されているが、法規制などは実施されていない。
- ③ 病院での過度な延命治療を拒否して、本人の意思や家族の同意の下、人為的な手段によって死期を早めさせる尊厳死を望む人々が増えている。
- ④ 生殖医療の進歩は子どもを授かることができなかつた人に希望を与え、夫婦以外の女性に妊娠・出産をかわってもらって代理母出産も実施されるようになった。
- ⑤ 2010年の改正臓器移植法では、本人の意思が不明でも家族の承諾によって臓器提供ができるようになった。

(5) 次の文章に該当する人物名として最も適当なものを、下の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

明治期になると、西洋の文化や制度、生活様式が取り入れられるようになり、彼は「東洋になきものは、有形において数理学、無形において独立心」と考えた。独立とは一身の独立と国家の独立のことであり、この独立自尊の精神と実学を学ぶことの重要性を主張した。

- ① 福沢諭吉    ② 森有礼    ③ 中江兆民    ④ 西周    ⑤ 新島襄

(6) 日本で行われた国葬について、皇族及び、2022年に行われた安倍晋三氏以外で、戦後国葬が行われた人物として最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 佐藤栄作    ② 吉田茂    ③ 大平正芳    ④ 小渕恵三    ⑤ 中曽根康弘

4 下の問いに答えよ。

(1) 深さ15mの水中における圧力はいくらか。最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。ただし、大気圧の大きさを $1.0 \times 10^5 \text{Pa}$ とし、水による圧力は、水深10mで大気圧と等しいものとする。

- ①  $1.2 \times 10^5 \text{Pa}$     ②  $1.5 \times 10^5 \text{Pa}$     ③  $2.5 \times 10^5 \text{Pa}$     ④  $1.5 \times 10^6 \text{Pa}$     ⑤  $1.6 \times 10^5 \text{Pa}$

(2) ベンゼンの性質として誤っているものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 特有のにおいをもつ無色の液体である。  
② 揮発性が高く、有害である。  
③ 水よりも重く、水にはほとんど溶けない。  
④ 引火しやすく、空気中では多量のすすを出して燃える。  
⑤ 有機化合物をよく溶かす。

(3) 次の生物アからオのうち、単細胞生物の組み合わせとして最も適当なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

ア アオサ    イ 乳酸菌    ウ ゾウリムシ    エ ユードリナ    オ ボルボックス

- ① ア・イ    ② イ・ウ    ③ ウ・エ    ④ エ・オ    ⑤ ア・オ

(4) 地球型惑星と木星型惑星について説明したものとして正しいものを、次の①から⑥までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 地球型惑星には、多くの衛星がある。  
② 木星型惑星には、リングがある。  
③ 地球型惑星は、半径が小さいため密度は小さい。  
④ 木星型惑星は、主にガスでできているため質量は小さい。  
⑤ 水星、金星、地球、火星、小惑星は、地球型惑星とよばれている。  
⑥ 木星、土星、天王星、海王星、冥王星は、木星型惑星とよばれている。

(5) 同じ長さの2本の針金がある。そのうちの1本の針金を4つに折って正方形Aを作る。もう1本の針金は、16cm切り取り4つに折って正方形Bを作り、残った針金を4つに折って正方形Cを作る。できた3つの正方形の面積を比べたところ、正方形Aの面積は、正方形Bと正方形Cの面積の合計より $40 \text{cm}^2$ だけ大きかった。もとの針金1本の長さを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

- ① 21cm    ② 24cm    ③ 30cm    ④ 36cm    ⑤ 45cm

# 教 職 教 養

1 次の文章は、日本国憲法、教育基本法の条文の一部である。文中の [16] ~ [18] にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

## 日本国憲法

第二十六条 すべて国民は、法律の定めるところにより、その [16] に応じて、ひとしく教育を受ける権利を有する。

## 教育基本法

第十六条 教育は、[17] に服することなく、この法律及び他の法律の定めるところにより行われるべきものであり、教育行政は、国と地方公共団体との適切な [18] 及び相互の協力の下、公正かつ適正に行われなければならない。

- |      |         |         |          |
|------|---------|---------|----------|
| [16] | ① 適性    | ② 特質    | ③ 進路     |
|      | ④ 個性    | ⑤ 能力    |          |
| [17] | ① 差別    | ② 教育の格差 | ③ 社会的不平等 |
|      | ④ 時代の変化 | ⑤ 不当な支配 |          |
| [18] | ① 役割分担  | ② 責任    | ③ 連携     |
|      | ④ 関係    | ⑤ 分業    |          |

2 次の文章は、地方公務員法、教育公務員特例法の条文の一部である。文中の [19] ~ [20] にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

## 地方公務員法

第三十三条 職員は、その職の [19] を傷つけ、又は職員の職全体の不名誉となるような行為をしてはならない。

## 教育公務員特例法

第二十一条 教育公務員は、その職責を遂行するために、絶えず研究と [20] に努めなければならない。

- |      |      |      |      |      |         |
|------|------|------|------|------|---------|
| [19] | ① 信用 | ② 信頼 | ③ 威厳 | ④ 意義 | ⑤ 社会的地位 |
| [20] | ① 勉強 | ② 修行 | ③ 鍛錬 | ④ 修養 | ⑤ 学習    |

3 次の文章は、小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 総則編（平成29年7月）の「第3章 教育課程の編成及び実施 第2節 教育課程の編成」の一部である。文中の [21] ～ [24] にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

小学校と中学校の接続に際しては、義務教育9年間を見通して児童生徒に必要な資質・能力を育むことを目指した取組が求められる。具体的には、例えば同一中学校区内の小学校と中学校の間の連携を深めるため、次のような工夫が考えられる。

- ・ [21] や地域学校協働本部等の各種会議の合同開催を通じて、各学校で育成を目指す資質・能力や教育目標、それらに基づく教育課程編成の基本方針などを、学校、保護者、[22] 間で共有して改善を図ること。
- ・ 校長・副校長・教頭の管理職の間で、各学校で育成を目指す資質・能力や教育目標、それらに基づく教育課程編成の基本方針などを共有し、改善を図ること。
- ・ 教職員の [23] を開催し、[22] で育成を目指す資質・能力を検討しながら、各教科等や各学年の指導の在り方を考えるなど、指導の改善を図ること。
- ・ 同一中学校区内での保護者間の連携・交流を深め、取組の成果を共有していくこと。

特に、[24]，中学校連携型小学校及び中学校併設型小学校においては、こうした工夫にとどまらず、9年間を見通した計画的かつ継続的な教育課程を編成し、小学校と中学校とで一体的な教育内容と指導体制を確立して特色ある教育活動を展開していくことが重要となる。

- |      |                         |                         |           |
|------|-------------------------|-------------------------|-----------|
| [21] | ① 学校評議会<br>④ P T A 総会   | ② 地域づくり懇談会<br>⑤ 保護者代表者会 | ③ 学校運営協議会 |
| [22] | ① 地域<br>④ 有識者           | ② 設置者<br>⑤ 行政           | ③ 外部評価者   |
| [23] | ① 連絡協議会<br>④ 合同研修会      | ② 懇談会<br>⑤ 合同職員会議       | ③ 交換授業    |
| [24] | ① 中等教育学校<br>④ 小学校併設型中学校 | ② 私立学校<br>⑤ 義務教育学校      | ③ 組合立学校   |

- 4 次の文章は、小学校学習指導要領（平成29年告示）解説 特別活動編（平成29年7月）の「第1章 総説 2 特別活動改訂の趣旨および要点」の一部である。文中の [25] ～ [26] にあてはまる語を、次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

特別活動は、様々な構成の集団から学校生活を捉え、課題の発見や解決を行い、よりよい集団や学校生活を目指して様々に行われる活動の総体である。その活動の範囲は学年・学校段階が上がるにつれて広がりをもっていき、そこで育まれた資質・能力は、社会に出た後の様々な集団や [25] の中で生かされていくことになる。このような特別活動の特質を踏まえ、これまでの目標を整理し、指導する上で重要な視点として「 [25] 形成」、「社会参画」、「 [26] 」の三つとして整理した。

- [25] ① 人間関係                      ② 地域的なつながり                      ③ 組織  
④ コミュニティ                      ⑤ 社会関係資本

- [26] ① 自己開示                      ② 自己受容                      ③ 自己実現  
④ 自己理解                      ⑤ 自己尊重

- 5 次の文章は、障害者の権利に関する条約の条文の一部である。文中の [27] ～ [28] にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

#### 第八条 意識の向上

- 1 締約国は、次のことのための即時の、効果的なかつ適当な措置をとることを約束する。
- (a) 障害者に関する社会全体（各家庭を含む。）の意識を向上させ、並びに障害者の権利及び [27] に対する尊重を育成すること。
- (b) あらゆる活動分野における障害者に関する定型化された観念、偏見及び有害な慣行（性及び年齢に基づくものを含む。）と戦うこと。
- (c) 障害者の能力及び [28] に関する意識を向上させること。

- [27] ① 義務                      ② 立場                      ③ 存在                      ④ 基本的人権                      ⑤ 尊厳

- [28] ① 資質                      ② 社会参加                      ③ 貢献                      ④ 自立                      ⑤ 自由

6 次の文章は、『令和の日本型学校教育』の構築を目指して～全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと、協働的な学びの実現～（令和3年1月26日中央教育審議会答申）の「第Ⅱ部各論 4. 新時代の特別支援教育の在り方について（1）基本的な考え方」の一部である。文中 29 ～ 31 にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

○ 特別支援教育は、障害のある子供の自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、子供一人一人の 29 を把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行うものである。また、特別支援教育は、 30 子供も含めて、障害により特別な支援を必要とする子供が在籍する全ての学校において実施されるものである。

○ 一方で、少子化により学齢期の児童生徒の数が減少する中、特別支援教育に関する理解や認識の高まり、障害のある子供の就学先決定の仕組みに関する制度の改正等により、通常の学級に在籍しながら 31 による指導を受ける児童生徒が大きく増加しているなど、特別支援教育をめぐる状況が変化している。また、今般の新型コロナウイルス感染症の拡大による臨時休業により特別支援学校を始めとする学校が障害のある子供にとってのセーフティネットとしての役割を果たすなど、社会全体で特別支援教育が果たしている機能や役割等が再認識されるとともに、特別支援学校等だけでその全ての期待に応えることの難しさなど、今後の課題も明らかになりつつある。

- 29 ① 教育的ニーズ ② 意向  
③ 気持ち ④ 希望  
⑤ 個性

- 30 ① いじめの被害を受けている ② 不登校の  
③ 生徒指導上配慮が必要である ④ 外国にルーツのある  
⑤ 発達障害のある

- 31 ① 通級 ② ICT  
③ オンライン ④ 特別支援教育を行う支援員  
⑤ 特別支援学校

7 次の文章は、沖縄県教育振興基本計画～新しい時代を切り拓く人づくり～（令和4年度～令和13年度）（令和4年沖縄県教育委員会）の「第2章 社会の動向と本県教育の現状 3 目指す教育の姿 (2) 教育の目標」の一部である。文中の□32～□34にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

変化の激しいこれからの社会においては、自立した一人の人間として、社会の変化に主体的に対応し、それぞれの個性や特性を大切にしながら、自らの可能性を最大限に発揮し、夢や目標の実現に向けて粘り強く主体的に挑戦し、□32を目指していくことが大切です。

そのためには、子どもに学ぶ目的や意義を自覚させるとともに、自ら考え、計画して、行動に移すことのできるよう□33の視点で学習意欲を高める取組を進めていく必要があります。

さらに、学校では幼児児童生徒の発達段階を踏まえ、生きて働く「知識・技能」の習得、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成、学びを□34や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性等」を涵養し、主体的・対話的で深い学びの授業の実現に向け、組織的・計画的・継続的な教育を推進します。

- |     |           |         |            |
|-----|-----------|---------|------------|
| □32 | ① 夢の実現    | ② 自己実現  | ③ 確かな学力の獲得 |
|     | ④ 生きる力の形成 | ⑤ 個性の伸長 |            |

- |     |          |          |            |
|-----|----------|----------|------------|
| □33 | ① 特別支援教育 | ② キャリア教育 | ③ PDCAサイクル |
|     | ④ 生徒指導   | ⑤ 道徳教育   |            |

- |     |      |      |      |
|-----|------|------|------|
| □34 | ① 生活 | ② 日常 | ③ 家庭 |
|     | ④ 人生 | ⑤ 遊び |      |

- 8 次の文章は、沖縄県教育情報化推進計画 — 令和4年度～令和8年度 — (令和4年8月沖縄県教育委員会) の「第4章 教育情報化推進方策 1 学校教育分野」の一部である。文中の [35] ～ [37] にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

方策2 情報化に対応した学びの確立

[35] を日常的に活用する社会に必要な資質・能力を育むため、学校教育では情報活用能力を育成する情報教育の重要性が一段と高まっていることから、本方策においては、情報活用能力を「資質・能力の3つの柱」によって捉え、確実に育成するための取組により、情報化に対応した学びの確立を目指す。

取組1 [36] に応じた情報教育の充実

情報活用能力について、「資質・能力の3つの柱」で整理して児童生徒の [36] や教科等の役割を明確にしなが、主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善等により、各学校段階に応じた情報活用能力の育成に取り組む。

取組2 情報モラル・情報セキュリティ教育の推進

スマートフォン等の情報機器やSNS等のサービスが児童生徒にも急速に普及する中、児童生徒が情報社会で [37] 行動がとれ、犯罪被害等の危険を回避し、又は加害者とならないよう、情報モラル・情報セキュリティ教育の一層の充実に取り組む。

- |      |             |            |           |
|------|-------------|------------|-----------|
| [35] | ① ICT       | ② パソコン     | ③ インターネット |
|      | ④ DX        | ⑤ スマートフォン  |           |
| [36] | ① 興味        | ② 発達段階     | ③ 関心      |
|      | ④ 学力        | ⑤ 人間性      |           |
| [37] | ① 予備知識を活かした | ② 心構えを基にした | ③ 責任を持った  |
|      | ④ 毅然とした     | ⑤ 効率的に     |           |

9 次の文章は、沖縄県いじめ防止基本方針（平成30年6月14日最終改定）の一部である。文中の 38 ～ 39 にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

3 いじめの防止等に関する基本的考え方

(1) いじめの防止

- いじめは、どの子供にも、どの学校でも起こりうることを踏まえ、より根本的ないじめの問題克服のためには、全ての児童生徒を対象としたいじめの未然防止の観点が必要であり、全ての児童生徒を、いじめに向かわせることなく、38 対人関係を構築できる社会性のある大人へと育み、いじめを生まない土壌をつくるために、関係者が一体となった継続的な取組が必要である。
- 学校の教育活動全体を通じ、全ての児童生徒に「いじめは決して許されない」ことへの理解を促し、児童生徒の豊かな情操や道徳心、自分の存在と他人の存在を等しく認め、お互いの人格を尊重し合える態度など、38 人間関係を構築する能力の素地を養うことが必要である。
- いじめの背景にあるストレス等の要因に着目し、その改善を図り、ストレスに適切に対処できる力を育む観点が必要である。
- 全ての児童生徒が安心でき、39 や充実感を感じられる学校生活づくりも未然防止の観点から重要である。

38 ① 良好な      ② 心の通う      ③ 円満な      ④ 互恵的な      ⑤ 信頼しあえる

39 ① 達成感      ② 自己有用感      ③ 満足感      ④ 一体感      ⑤ 連帯感

10 次の文章の 40 ～ 41 にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。

ヘルバルトは、教育の目標を 40 に、方法を 41 に求めて、科学的で実際的な教育学の体系を樹立しようとした。

40 ① 政治学      ② 社会学      ③ 倫理学      ④ 心理学      ⑤ 美学

41 ① 政治学      ② 社会学      ③ 倫理学      ④ 心理学      ⑤ 美学

11 次の文章は、我が国の明治期の教育者についての説明である。該当する人物として最も適切なものを、次の①から⑤までの中から一つ選び、記号で答えよ。

1871年、欧米視察岩倉具視一行にともなわれて渡米。7歳より11年間初等中等教育を受けて帰国。1889年に再渡米し、プリンマー・カレッジの選科生として生物学を中心に諸学を修め、さらにオズウィゴ師範学校で教育、教授法を学んだ。帰国後の1900年、女子英学塾を創立した。

42 ① 安井てつ      ② 新島襄      ③ 成瀬仁蔵      ④ 広岡浅子      ⑤ 津田梅子

12 次の文章は、いじめの防止等のための基本的な方針 平成25年10月11日文科科学大臣決定（最終改定平成29年3月14日）の「第2 いじめの防止等のための対策の内容に関する事項 3 いじめの防止等のために学校が実施すべき施策」の一部を抜粋したものである。□43～□45にあてはまる語を、それぞれ次の①から⑤までの中から一つずつ選び、記号で答えよ。なお、文中の「法第22条」とは、「いじめ防止対策推進法第22条」である。

法第22条は、学校におけるいじめの防止、いじめの早期発見及びいじめへの対処等に関する措置を実効的に行うため、組織的な対応を行うため中核となる常設の組織を置くことを明示的に規定したものであるが、これは、いじめについては、□43で問題を抱え込まず学校が組織的に対応することにより、複数の目による状況の見立てが可能となること、また、必要に応じて、心理や福祉の専門家である□44，弁護士，医師，警察官経験者など外部専門家等が参加しながら対応することなどにより、より実効的ないじめの問題の解決に資することが期待されることから、規定されたものである。

また、学校いじめ防止基本方針に基づく取組の実施や具体的な年間計画（□45等）の作成や実施に当たっては、保護者や児童生徒の代表，地域住民などの参加を図ることが考えられる。

- 43
- |              |          |
|--------------|----------|
| ① クラスルーム担任教諭 | ② 生徒指導主事 |
| ③ 特定の教職員     | ④ 養護教諭   |
| ⑤ 管理職        |          |

- 44
- |                            |                     |
|----------------------------|---------------------|
| ① スクールカウンセラー・児童福祉司         | ② 心理相談員・児童福祉司       |
| ③ 心理相談員・保護司                | ④ スクールソーシャルワーカー・保護司 |
| ⑤ スクールカウンセラー・スクールソーシャルワーカー |                     |

- 45
- |                |                |
|----------------|----------------|
| ① 学校いじめ発見プログラム | ② 学校いじめ防止プログラム |
| ③ 学校いじめ対応プログラム | ④ 学校いじめ対策プログラム |
| ⑤ 学校いじめ解決プログラム |                |



令和5年度実施 沖縄県公立学校教員候補者選考 第1次試験  
**【一般教養・教職教養（午後の部）】マークシート正答・配点表**

問題番号	正答	配点	備考
1	⑤	2	
2	②	2	
3	②	2	
4	④	2	
5	③	2	
6	④	2	
7	⑤	2	
8	⑤	2	
9	①	2	
10	②	2	
11	③	2	
12	③	2	
13	②	2	
14	②	2	
15	④	2	

問題番号	正答	配点	備考
16	⑤	2	
17	⑤	2	
18	①	2	
19	①	2	
20	④	2	
21	③	2	
22	①	2	
23	④	2	
24	⑤	2	
25	①	2	
26	③	2	
27	⑤	2	
28	③	2	
29	①	2	
30	⑤	2	

問題番号	正答	配点	備考
31	①	2	
32	②	2	
33	②	2	
34	④	2	
35	①	2	
36	②	2	
37	③	2	
38	②	2	
39	②	2	
40	③	2	
41	④	2	
42	⑤	2	
43	③	2	
44	⑤	2	
45	②	2	